

健康でたくましい身体の育成

～運動の楽しさと体力の伸びを実感できる体育授業の在り方～

大分県宇佐市立四日市北小学校

全校児童数	294名(男子146名 女子148名)		
全クラス数	15	教職員数	31名
体育担任制専科教員名			平野 徹

Plan：取組時の課題と計画

1 取組時の課題

◆コロナ禍の影響で、運動不足となっている子どもたちが増え、全体的な体力・運動能力は低下している。宇佐市では、特に50m走、ソフトボール投げに課題がある。

2 取組の計画

- ① 体育教科担任としての体育授業の充実
 - ・クラス単位での体育による運動量の確保
 - ・マット運動、跳び箱運動、縄跳びの強化月間を設定して、全校で体力向上に取り組む。
- ② 運動意欲を高める運動の工夫改善
 - ・場や教具の工夫
 - ・ICTの効果的な活用
- ③ 体育的環境の充実
 - ・運動施設の整備や利用方法の工夫
 - ・体育倉庫や教材・教具の整理整頓

Do：実践内容

1 体育教科担任としての体育授業の充実

(1) クラス単位での体育による運動量の確保

- ① 学年体育から学級体育に変更
 - 一人ひとりの運動量が増加
 - 細かな指導が可能
- ② 体育担任制専科教員 (T1) と学級担任 (T2) によるTT指導

(2) マット、跳び箱、縄跳びの強化月間を設定して、全校で同じ種目に取り組む

- ① 場の設定 (スムーズな用具の準備、片付け等) による、運動時間の確保
- ② 各種目に系統性をもって指導

2 運動意欲を高める運動の工夫

(1) 場や教具の工夫

- ① 自分の課題に合った練習を行う場の設定 (跳び箱運動)
- ② 自己決定できる教具 (ティーボール) やルール (遊び方)

(1) ICTの効果的な活用

- ① 自分の技やフォームを模範演技と比較する
- ② ワークシートの評価や、全体での交流

3 体育的環境の充実

(1) 運動施設の整備や利用方法の工夫

- ① 一校一実践や体育行事の実施による体力向上
- ② 異年齢集団を活用したなわとび集会

(2) 体育倉庫や教材・教具の整理整頓

- ① 体育行事等がスムーズに行える用具の整理
- ② 子どもたちがすぐに準備・片付けできる配置

●工夫したこと (&苦勞した点)

- ① 体育を苦手だと感じている児童が、自分に合った場を望んでいるというアンケートの結果から、単元によって自分に合った場や教材の工夫に取り組んだ。
- ② 跳び箱運動では、ポイントごとの練習の場を設定し、自分に合った場で練習できるようにした。また、ティーボールでは、バットやボールなどの教具や、点の取り方などのルールを子どもたち主体で決定できる単元設定にした。

Check：取組の成果

- ① 自分の課題に合った練習の場を提示することで、どこが苦手なのか思考・判断ながら、技能の習得を目指すことができた。
- ② 教具やルールを子どもたち主体で決定できると、どの子もいきいきと学習に取り組んでいた。

Action：今後の課題

体育の授業の中で、いかに思考力・判断力・表現力の育成に重点をおいた学習が行えるか。体育が苦手な児童も巻き込んで、みんなで高め合う授業展開を考えていきたい。

◎体力向上の取組がもたらす波及効果

運動を通じて、自分の課題を考え、取り組む姿勢や仲間と協力して目標を達成しようとする態度の育成につながった。

第5学年 ティーボール

ルール決定



三角ベース 壘なし	三角ベース 壘あり
○走りやすそう	○ボールを取ったのが 分かりやすそう
△あわてている人が 多かった	△走るきりが長いから 点がたくさん取れない と思う

メリット、デメリット
を出し合い、共有



第4学年 跳び箱運動

ジャンピングボード



保護者との協力

